掲載紙　2007年5月7日　熊本日日新聞　夕刊

第8回熊本オープンアルティメット・トーナメント

7日 月曜日　熊本日日新聞　（第3種郵便物認可）

ディスク投げ、つないで走る

アルティメット

はやりもの流行 Trend

円盤状の遊具・フライングディスクを使い、アメリカンフットボールやバスケットボールの要素を取り入れたスポーツ「アルティメット」。県内でも熊本大にサークルができるなど、若い世代を中心にじわじわと広がり始めている。

アルティメットは米国生まれのゲーム。コートは百㍍×三十七㍍で、コートの両端には十八㍍×三十七㍍のエンドゾーン（陣）がある。七人ずつ、敵と味方に分かれ、一枚のフライングディスクを落とさずパスでつなぎ、敵陣を目指す。敵陣で味方からのディスクをキャッチすると一得点。ディスクは、落としたり敵に取られたりすると攻守を交代し、二十一点先に取ったチームが勝ちとなる。

フライングディスクは一九四〇年代、米国エール大で学生が大学近くのパン屋のブリキ製パイ皿を投げて遊んだのが始まりとされる。ディスクは投げやすいように縁が付くなど改良が進み、現在競技で使われるのはポリエチレン製（直径二十七・五㌢、百七十五㌘）。特殊なディスクを使った別の種目では最長飛距離二百五十㍍、最高時速百三十四㌔の世界記録もある。

アルティメットでは、ディスクを持ったまま歩くのは反則。敵陣まで攻め入るには、相手をかわすパス技術が必要。「パスを受けるスペース作りなどの戦術も駆使する」と県フライングディスク協会事務局の横田浩さん（四七）。特にゴールライン近くでは攻防が激しいため、「ダイビングキャッチなどの見せ場も多い」と話す。

試合は男女別が中心だが、身体接触を禁止しているため、男女混成のミックス部門を設ける大会もあるなど、女性が参加しやすいのも特長。

四月三十日に八代市で開かれた第八回熊本オープンアルティメットトーナメントにも、九州全域から十二チーム百二十五人が参加し、うち女性が三十九人を占めた。

横田さんが代表を務める熊本パワーズでは、熊本市の京陵中一年生の女性二人が初出場した。家族に誘われて参加した江藤真衣さん（二）は「走る距離が長くてきつかったけれど、ほかの競技では味わえない楽しさ」とニッコリ。赤沢加奈さん（二）は「初めての大会で緊張した。パスをつなぐのが難しかった」と話した。

県内にはこれまで、パワーズなど二チームしかなかったが、今年四月に熊本大にもサークルが発足した。きっかけは、別のサークルに所属していた菅原正啓さん（二）らが仲間に呼び掛けて出場した一年前の同トーナメント。「軽い気持ちで参加したら最下位。でも、奥深さにのめり込んでしまって、サークルを作ってしまいました」と振り返る。

一競技の知名度が低いので、新入生の勧誘に苦労しています。ルールを知っている新入生はほとんどいないというが、ディスクを投げたことがある人は多い。サークルはまだ二十人弱だが、一緒に楽しむ仲間を増やしたいですね」と話していた。（山本遼）

男性選手のマークをかわしてパスを通す女性選手。接触プレーが少ないので、混成チームでの試合も可能だ＝八代市球磨川河川敷スポーツ公園

敵陣でパスを受け取ろうとする選手（左）の前に飛び込んで、パスカットする守備側の選手（中央）。ダイブは一番の見せ場だ

大会会場で色とりどりのディスクを売る出店。イラストをプリントしたものなどのほか、布でできた子供向けのものもある

ざるスイーツ

ほうじ茶あんみつ

780円

ほうじ茶と抹茶のアイスやゼリーを真ん中に据え、小豆とフルーツをちりばめた。あんみつにかける「みつ」は好みで選ぶことができる。抹茶の風味を楽しみたいなら「抹茶みつ」、甘さには「黒みつ」がお薦めだ。

抹茶みつをかけて食べてみると、コクの中にいっぱいにほうじ茶の香ばしさが広がる。

満足のボリューム

足できる。五、六月の季節限定の商品だ。

「あまみや」では、このほか小豆や抹茶を使ったデザート約三十種類が並ぶ。茶道をたしなむ代表の三原明子さん（五八）は「抹茶は、お茶の名産地の福岡県星野村産にこだわっています」。しっかりした歯ごたえの小豆は北海道十勝

おじさん図鑑

504

おじさんたちの心を形成する二大要素、「うぬぼれ」と「嫉妬（しっと）心」のうち、今回は後者について考えた。

若手国会議員と超美人の女子アナとの不倫が写真誌に報道された当時、おじさんたちが集まると、この話題で持ち切りだった。

「あの男は許せないよな。無責任きわまりないよ。他人の

中井は熱がこもなりになってきが軍服をきて、いりに行動していることだ。戦争に個んだ、戦争は組織

「そんなもんかな

一平は自分がなかさえ、わからな

翌朝、一平は、は

と尾道のほそなが

めていた。

一平たちは連絡から汽車にのって

8　八年兵（い

松山へむかう汽んそうにあたりに

った。

「おい、どうしたが汽車んなかをい

たしかに今も一たのが、通路をと

って憲兵にあうの今日は今治からの

に、客車のなかを

「うん、なんかあ

そういえば連絡人かの憲兵がいた

をこわがる理由はちょろしていると、

憲兵といっても、軍曹といった下士

あうのはたいていろん兵隊のほうが

であろうが、この

一平たちはどまだから憲兵であっちらから敬礼するから敬礼すべきない。憲兵というのても、職務訊問をばとりしまる権限等兵上等兵であっまられる立場にあ